

鹿児島県感染症情報

2010年 第27週報 (7月5日~7月11日)

発行：鹿児島県環境保健センター

《感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryu/kansen/index.html>》

県内にヘルパンギーナの流行発生警報が発令中です。継続して増加が認められ、2007年に次ぐ大きな流行となっています。今後の動向に十分注意して予防対策に努めましょう。

★鹿児島県におけるヘルパンギーナの発生動向と予防対策

県内には引き続き流行発生警報が発令中です。今年の発生状況は、2007年より早く流行の兆しが認められ、19週以降は9週連続で増加を認めています。今週の報告数は、前週(263人)より35人多い298人(定点当たり報告数5.42)で、対象疾患中最も多い報告数となりました。保健所別では、鹿児島市(11.77)、川薩(10.00)、鹿屋(7.80)、指宿(6.50)保健所からの報告が多くなっています。ヘルパンギーナは、手足口病や咽頭結膜熱と同様に夏季に流行する小児の急性ウイルス性咽頭炎(いわゆる夏かぜ)です。原因となる病原体は、コクサッキーA群ウイルスをはじめとしたエンテロウイルス属で、潜伏期間は2~6日程度と言われています。症状は、突然の発熱に続き、口腔内に小水疱が出現し、それが破れて潰瘍を形成するため、喉の痛みを伴います。この痛みの影響から不機嫌、拒食、哺乳障害を認め、脱水症状を呈することもあるため、こまめに水分補給することが大切です。ほとんどは予後良好ですが、まれに無菌性髄膜炎や急性心筋炎などを引き起こすこともあるので、早めに医療機関を受診しましょう。予防対策は、徹底した手洗いが基本です。患者からは症状が落ち着いた後も1ヶ月近くウイルスが排出されることがあります。患者はもちろん、特に、介護の人(おむつの交換後等)は意識して手洗いを心がけましょう。

腸管出血性大腸菌感染症(三類感染症)の報告数が増加してきています。特に22週以降は、6週連続で報告されており、今後の動向には注意して予防対策に努めましょう。

★鹿児島県における腸管出血性大腸菌感染症の発生動向と予防対策

2010年における県内の腸管出血性大腸菌感染症は、今週の報告数(3例)を含めて、20例報告されています。特に、第22週以降は6週連続で報告され、6月は9例、7月は11日現在で4例の報告数となっています。今後の発生動向に注意して、予防対策に努めてください。予防対策としては、気温の上昇と共に細菌が繁殖しやすい環境が整うため、食品の温度管理に努め、こまめに手洗いすることが大切です。

上位3疾患以外の定点把握対象疾患では、例年と比較して伝染性紅斑の報告数が多くなっています。今後の動向に注意が必要です(p3を参照)。

☆一~五類感染症(全数報告疾病)の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核 9例(肺結核6例、膀胱結核・腎結核1例、左頸部リンパ節結核1例、無症状病原体保有者1例) (追加) 第26週 結核 1例
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 3例、血清型/毒素型:O157/VT1&VT2(3例)
四類感染症	発生報告なし
五類感染症	後天性免疫不全症候群 1例

☆定点報告疾病の発生状況

・第27週の定点把握対象疾病の総報告数は950人で、第26週より26人多かった。また、定点当たりの報告数は、ヘルパンギーナ、感染性胃腸炎、手足口病の順に多かった(詳細については後述)。

・流行発生警報の基準値(開始基準値及び終息基準値)以上の保健所

【ヘルパンギーナ(開始6.0、終息2.0)】:鹿児島市(11.77)、川薩(10.00)、鹿屋(7.80)、指宿(6.50)、始良(2.43)

【手足口病(開始5.0、終息2.0)】:鹿屋(5.00)、川薩(2.75)、出水(2.00)

【伝染性紅斑(開始2.0、終息1.0)】:始良(1.71)、指宿(1.00)

※ (数値)は定点当たり報告数

※ アンダーラインは今週基準値以上の保健所

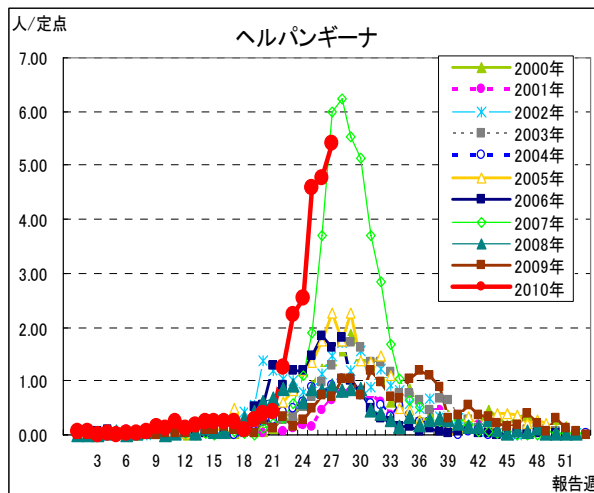
☆定点報告疾病（定点当たり報告数の上位3疾病の発生状況）

(1) ヘルパンギーナ

第27週のヘルパンギーナの報告数は298人で、前週より35人多く、定点当たりの報告数は5.42であった。報告数は9週連続で増加を認め、2007年のピーク時に近づいてきているため、今後の動向には注意が必要である。

年齢別では、1歳（92人）、3歳（49人）、2歳（48人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿児島市保健所（11.77）、川薩保健所（10.00）、鹿屋保健所（7.80）が多い。始良保健所（2.43）は5週連続、鹿児島市保健所は4週連続、川薩保健所は3週連続、指宿保健所（6.50）は2週連続で、また、今週から鹿屋保健所が流行発生警報の基準値以上である。

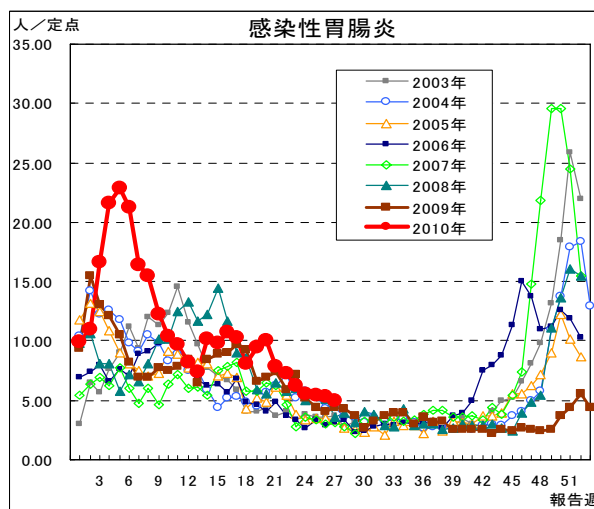


(2) 感染性胃腸炎

第27週の感染性胃腸炎の報告数は275人で、前週より16人少なく、定点当たりの報告数は5.00であった。報告数は、21週以降7週連続で減少している。

年齢別では、1歳（36人）、10～14歳（35人）、2歳（31人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、始良保健所（8.14）、指宿保健所（7.50）、伊集院保健所（7.25）が多い。

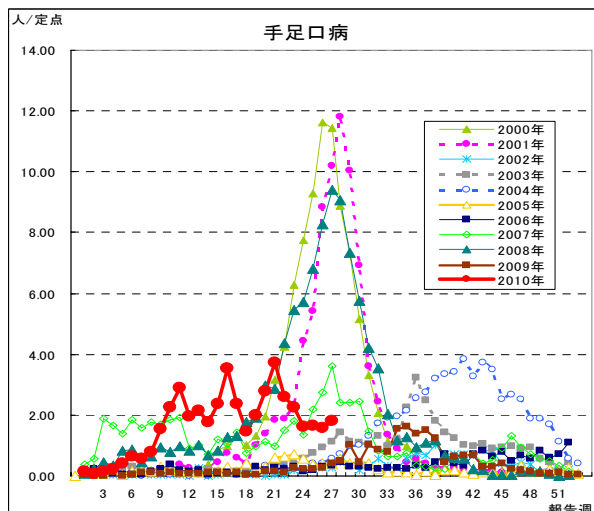


(3) 手足口病

第27週の手足口病の報告数は99人で、前週より12人多く、定点当たりの報告数は1.80であった。ここにきて増減幅の小さい状況が続いている。

年齢別では、1歳（22人）、2歳（18人）、5歳（14人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿屋保健所（5.00）、鹿児島市保健所（3.62）、川薩保健所（2.75）が多い。川薩保健所は18週連続、鹿屋保健所は8週連続、出水保健所は7週連続で流行発生警報の基準値以上である。



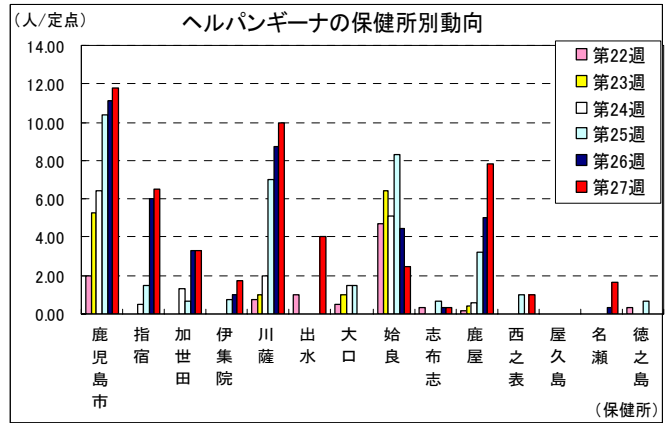
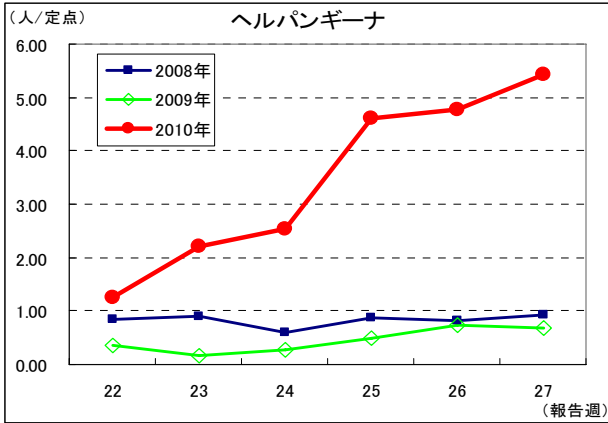
☆鹿児島県の妊婦における抗体検査の調査事業結果報告

妊婦の風しん抗体保有状況(6月)

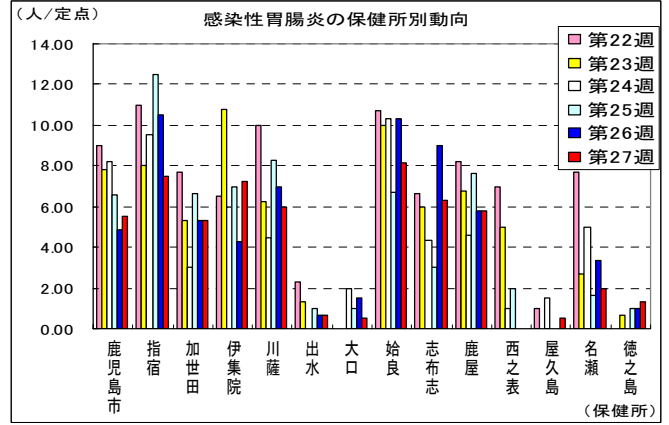
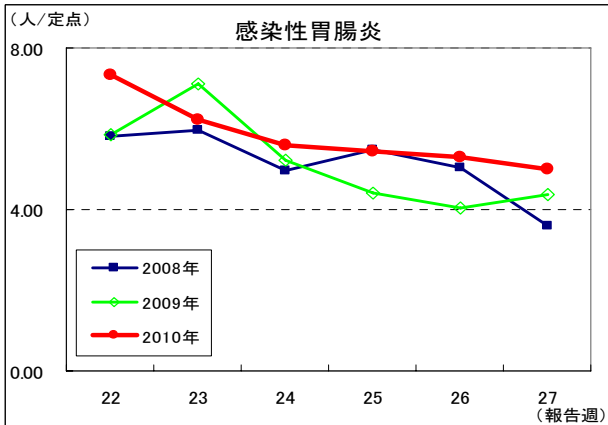
HI法(倍)	8倍未満	8倍	16倍	32倍以上	検査総件数 (人)
LA法(IU/ml)	~7	8~15	16~31	32~	
6月計	85	81	169	829	1,164
2009年累計 (%)	516 (7.5)	480 (7.0)	1101 (16.1)	4738 (69.3)	6,835

☆上位3疾病の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

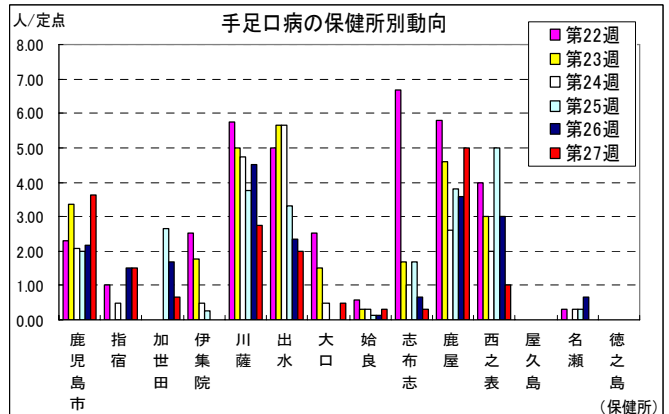
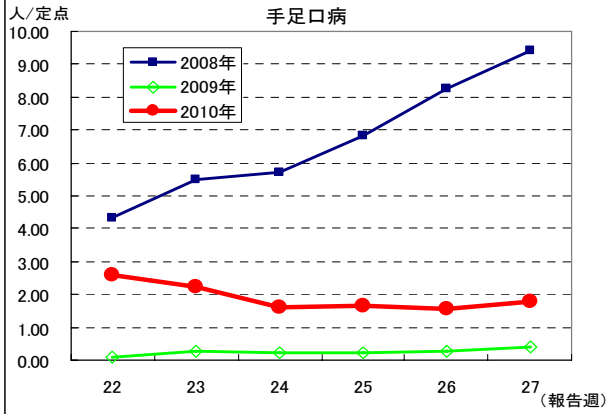
(1) ヘルパンギーナ (流行発生警報は開始基準値 6.0 以上)



(2) 感染性胃腸炎 (流行発生警報は開始基準値 20.0 以上)

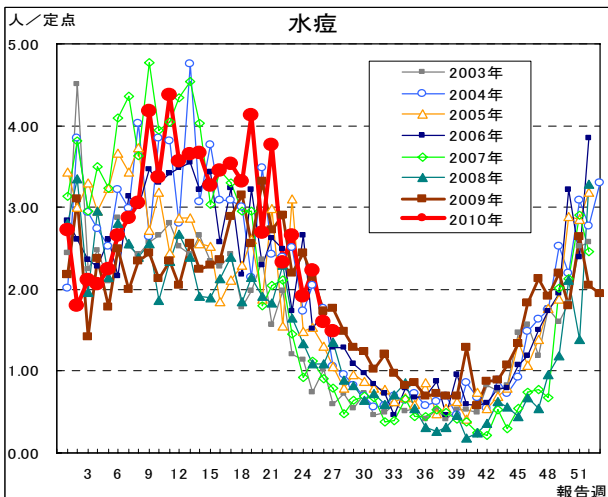


(3) 手足口病 (流行発生警報は開始基準値 5.0 以上)

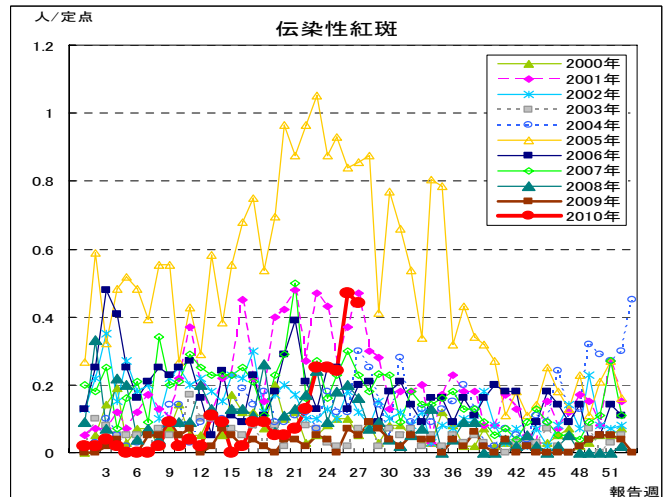


☆注目される感染症の発生状況

★水痘の発生状況 (鹿児島県)



★伝染性紅斑の発生状況 (鹿児島県)



☆定点報告疾病の発生状況

2010年	(報 告 週)	第 27週
-------	---------	-------

定点種別	定点報告疾病	報告数	定点当り	累積報告数 (2010年)	
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	○ インフルエンザ	10	0.11	6,156	
	○ RSウイルス感染症	9	0.16	963	
小児科定点	○ 咽頭結膜熱	22	0.40	608	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	35	0.64	1,828	
	感染性胃腸炎	275	5.00	16,195	
	水痘	82	1.49	4,324	
	○ 手足口病	99	1.80	2,495	
	伝染性紅斑	24	0.44	145	
	○ 突発性発しん	33	0.60	765	
	百日咳	-	0.00	26	
	○ ヘルパンギーナ	298	5.42	1,321	
	○ 流行性耳下腺炎	53	0.96	1,049	
	眼科定点	○ 急性出血性結膜炎	1	0.14	2
		流行性角結膜炎	9	1.29	221
基幹定点	細菌性髄膜炎	-	0.00	1	
	無菌性髄膜炎	-	0.00	2	
	マイコプラズマ肺炎	-	0.00	41	
	クラミジア肺炎	-	0.00	2	
報 告 数 合 計		950		36,144	

○印は前週比増

☆5週間前からの疾病別報告数・定点当たり報告数

		5週前 (2010年22週)	4週前 (2010年23週)	3週前 (2010年24週)	2週前 (2010年25週)	1週前 (2010年26週)	今週 (2010年27週)
インフルエンザ	報告数	8	9	15	5	8	10
	定点当り	0.09	0.10	0.16	0.05	0.09	0.11
RSウイルス感染症	報告数	16	6	10	6	7	9
	定点当り	0.29	0.11	0.18	0.11	0.13	0.16
咽頭結膜熱	報告数	33	31	16	24	19	22
	定点当り	0.60	0.56	0.29	0.44	0.35	0.40
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	77	84	74	56	45	35
	定点当り	1.40	1.53	1.35	1.02	0.82	0.64
感染性胃腸炎	報告数	403	343	308	300	291	275
	定点当り	7.33	6.24	5.60	5.45	5.29	5.00
水痘	報告数	128	146	105	122	88	82
	定点当り	2.33	2.65	1.91	2.22	1.60	1.49
手足口病	報告数	143	124	88	91	87	99
	定点当り	2.60	2.25	1.60	1.65	1.58	1.80
伝染性紅斑	報告数	7	14	14	13	26	24
	定点当り	0.13	0.25	0.25	0.24	0.47	0.44
突発性発しん	報告数	18	34	29	38	28	33
	定点当り	0.33	0.62	0.53	0.69	0.51	0.60
百日咳	報告数	1	1	3	-	-	-
	定点当り	0.02	0.02	0.05	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告数	69	122	139	253	263	298
	定点当り	1.25	2.22	2.53	4.60	4.78	5.42
流行性耳下腺炎	報告数	48	45	38	60	45	53
	定点当り	0.87	0.82	0.69	1.09	0.82	0.96
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	1
	定点当り	-	-	-	-	-	0.14
流行性角結膜炎	報告数	5	10	7	14	15	9
	定点当り	0.71	1.43	1.00	2.00	2.14	1.29
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	4	1	-	1	2	-
	定点当り	0.33	0.08	-	0.08	0.17	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-

疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2010年27週(平成22年7月5日～平成22年7月11日)

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	10	0.11	9	0.16	22	0.40	35	0.64	275	5.00	82	1.49	99	1.80	24	0.44	33	0.60
鹿児島市	2	0.09	6	0.46	9	0.69	16	1.23	72	5.54	37	2.85	47	3.62	9	0.69	10	0.77
指宿	-	-	-	-	1	0.50	1	0.50	15	7.50	3	1.50	3	1.50	2	1.00	-	-
加世田	-	-	-	-	-	-	-	-	16	5.33	-	-	2	0.67	-	-	-	-
伊集院	-	-	-	-	-	-	-	-	29	7.25	4	1.00	-	-	-	-	1	0.25
川薩	-	-	-	-	3	0.75	9	2.25	24	6.00	5	1.25	11	2.75	-	-	5	1.25
出水	-	-	-	-	-	-	1	0.33	2	0.67	-	-	6	2.00	-	-	2	0.67
大口	-	-	-	-	-	-	2	1.00	1	0.50	2	1.00	1	0.50	-	-	-	-
始良	-	-	3	0.43	1	0.14	1	0.14	57	8.14	16	2.29	2	0.29	12	1.71	6	0.86
志布志	-	-	-	-	-	-	1	0.33	19	6.33	3	1.00	1	0.33	1	0.33	1	0.33
鹿屋	-	-	-	-	8	1.60	4	0.80	29	5.80	9	1.80	25	5.00	-	-	7	1.40
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1.00	-	-	1	1.00
屋久島	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	-	-	-	-	6	2.00	2	0.67	-	-	-	-	-	-
徳之島	8	1.60	-	-	-	-	-	-	4	1.33	1	0.33	-	-	-	-	-	-

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム病は除く)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	0	0.00	298	5.42	53	0.96	1	0.14	9	1.29	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
鹿児島市	-	-	153	11.77	30	2.31	1	0.25	7	1.75	-	-	-	-	-	-	-	-
指宿	-	-	13	6.50	1	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	10	3.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	7	1.75	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	-	-	40	10.00	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	-	-	12	4.00	2	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	1	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	17	2.43	4	0.57	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
志布志	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	-	-	39	7.80	11	2.20	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	1	1.00	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	2	1.00
名瀬	-	-	5	1.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	-	-

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）

2010年27週(07月05日～07月11日)

(インフルエンザ定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～	
インフルエンザ	報告数	10	-	-	1	-	-	-	-	1	1	-	2	2	2	-	-	-	1	-	-	-	
	定点当たり	0.11	-	-	0.01	-	-	-	-	0.01	0.01	-	0.02	0.02	0.02	-	-	-	0.01	-	-	-	
(小児科定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～							
RSウイルス感染症	報告数	9	2	3	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	0.16	0.04	0.05	0.02	0.04	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
咽頭結膜熱	報告数	22	-	2	5	5	3	3	1	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	0.40	-	0.04	0.09	0.09	0.05	0.05	0.02	0.02	-	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	35	-	-	3	7	5	5	2	3	6	1	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	0.64	-	-	0.05	0.13	0.09	0.09	0.04	0.05	0.11	0.02	-	0.02	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎	報告数	275	3	10	36	31	30	27	15	13	12	15	7	35	12	29	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	5.00	0.05	0.18	0.65	0.56	0.55	0.49	0.27	0.24	0.22	0.27	0.13	0.64	0.22	0.53	-	-	-	-	-	-	
水痘	報告数	82	3	4	15	19	10	15	9	3	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	1.49	0.05	0.07	0.27	0.35	0.18	0.27	0.16	0.05	0.02	0.04	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
手足口病	報告数	99	1	5	22	18	8	12	14	5	3	5	2	2	-	2	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	1.80	0.02	0.09	0.40	0.33	0.15	0.22	0.25	0.09	0.05	0.09	0.04	0.04	-	0.04	-	-	-	-	-	-	
伝染性紅斑	報告数	24	1	-	2	3	3	4	2	4	1	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	0.44	0.02	-	0.04	0.05	0.05	0.07	0.04	0.07	0.02	0.05	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	
突発性発しん	報告数	33	1	18	13	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	0.60	0.02	0.33	0.24	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
百日咳	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ヘルパンギーナ	報告数	298	2	23	92	48	49	38	19	13	2	4	4	4	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	5.42	0.04	0.42	1.67	0.87	0.89	0.69	0.35	0.24	0.04	0.07	0.07	0.07	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性耳下腺炎	報告数	53	-	-	1	2	10	11	9	10	5	1	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	0.96	-	-	0.02	0.04	0.18	0.20	0.16	0.18	0.09	0.02	0.02	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	
(眼科定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～		
急性出血性結膜炎	報告数	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	0.14	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性角結膜炎	報告数	9	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	3	-	-	
	定点当たり	1.29	-	-	0.14	0.14	-	0.14	-	-	-	-	-	0.29	-	-	-	0.14	-	0.43	-	-	
(基幹定点報告疾病)		合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～					
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	